

# おい図書館

No.104 発行  
代表 青木 和子  
TEL 047-311-0886  
松本市牧の原 104-416

## 浦安図書館を

### 見学しました

(参加者 15名)



### 中島 幸

初めて参加させて頂いたのですが、話に聞いていた以上にすばらしい環境の中であり、本当にうらやましく思いました。

街づくりを、長い目で見て作って来たリーダーがいたからこそ出来たことですので、やはり、上に立つ人がいかに大事か、という事を感じた次第です。



### 田久保 美紗子

まず、浦安の駅を降りて、おさんぽバスというのにな、心がなごみました。

ゆったりとした図書館。こんなところで、一日、読みたい本をのんびりと緑を眺めながら読んでみたいな、と思いました。やはり、市の長たる人が、いろいろな意識を持って、市をどういうふうにしたいか、ビジョンを持っている人でなくては駄目なんだなど、つくづく思いました。

ありがとうございます。

1. 到着した瞬間

### 西山 明行

すばらしい。明るい。入りたい。興味をそえられる感じがしました。

2. 常世田さんの話

図書館についての知識が、豊富になったような気がします。

知らな過ぎた事が如何に多かったか、ということに気付きました。もっともっと勉強しなければ、という意欲が湧きました。

参加して良かった、という感じ。3. 図書館について

私は松戸在住ですが、松戸市でも良い図書館が絶対に必要だと思います。

### 大石 洋子

何年越しかのお誘いに乗って、浦安市立図書館を見学することができ、感謝の日でした。

私は10年以上も前に一度訪問したことがあります。その時の感動が、再び蘇りました。

今回、2階の一室で、常世田良氏のお話を聴く機会が与えられたことは、嬉しい限りでした。

20数年前に、6万冊で開館された浦安市立図書館。今では人口15万人となり、年間延べ80万人の人たちに利用されているとのこと。驚異でした。充実した内容とする事ながら、開館当初からベテランの司書を採用し、利用者のニーズに添えて行く徹底されたサービス精神の結実なのでしょう。

職員の方々の気配りや目配り、そして心配りが流れている館内。そこには、利用する人のマナーも自然と備わって行くものであることを、見せつけてくれました。本棚にある本の乱れの少ないことは、驚くばかりでした。

浦安市民一人の年間貸し出し冊数は、11冊(全国平均2.3冊)。内容は、70%以上が文学以外の貸し出しで、自ずとレベルの高い本

が揃えられてしまうとのこと。

常世田氏の「情報こそが色々なことを生み出す」の言葉に、情報を提供する図書館の役割の重大さを、今、新たに深く心にとどめています。

一階の各コーナーを見学し、書庫棟へ。一・二階の窓際に計30席ある個人用学習コーナーにはコンセントがあり、個人用パソコンを持ち込んで使えます。閉架書庫と、図書館の中核である選書室を見学。最後に、ビジネス情報も並ぶレファレンス室を見学しました。

只ただ感動し、そして、大きな溜息を一つ付けました。と同時に、思いのたけを松戸の図書館に飛ばしておりました。

資料費削減や民間委託の波が押し寄せて来ている公共図書館の冬の時代の今、私たちは現状を把握し、目的に向かって活路

を見出せるよう頑張りたいと、ひしひしと感じながら、館内に爽やかな空気を漂わせている図書館を後にして、今度は食欲を満たすべく、常世田氏の後をいたすら歩き続けました。

吉田 えみ子



今年も大勢で 浦安図書館を常世田様のご案内で見学させて頂きました。

いつもながら、気持ちよく受け入れて下さった館員の皆様、お忙しい常世田様の熱意溢れるお話、ご説明―本当に勉強になりました。ありがとうございます。

目録が足元で砕ける音がし、潮の香のする漁師町だった昔を知る者にとって、浦安の町の成立ちや、あこがれの図書館になる経過は、とても興味のあるお話でした。

先を見る目を持ち、図書館を愛してやまない人物が、様々な困難の中から首長に選び出され、街の人々が応援しつづけて現在があるとの事。働く職員を見つけてくる人材発掘の目も、高かったのですね。

現在の事だけ、自分のまわりの利益を追う事だけに熱心な代表・首長を選んだ街では「音はずてきだった……と言われた」と、思い出だけを抱いて、古びた図書館に甘んじていくのです。そこには、図書館を愛する人は居ないのでしようか。

浦安の図書館建物も、デイズニールランド開園に先立つ58年3月に開館し、はや20年以上経ったとの事。でも、やさしい笑顔に小じわが添うように、ますます親しみのある落ち着いた雰囲気になっていました。所蔵図書数は充実し、常に新しい風は書架に事業に吹き

込んで、古びた様子はありませんでした。

きっと、浦安の館員・関係者の皆様は、常に利用者の声に耳をかたむけ、益になる様にと外に目を向け、常に進歩を心がけていられるのでしよう。考えさせられる一日でした。

武蔵野線東京行きに乗って、新浦安下車。駅前からお散歩バス100円で、図書館前下車。夏の暑い日、勉強するには最適でした。



城所 正美 市議

昭和58年3月1日開館。22年経過した建物と緑は、とても落ちつく感じがいたしました。メンテナンスや環境整備が充実していて、気持ちがよかったです。

浦安市は、昭和30年代に再建

団体（倒産）になりましたが、デイズニールランドが出来、漁師の町が大きく変わり、埋立をし、住宅開発、人口増加と、大きく変わってきた浦安市。その中で、住民のコミュニティ不足や学校の荒廃等の問題で他市より大きな公民館を作ってきたなどの説明を聞き、この図書館が、市民の憩いの場・コミュニティの場として、浦安市の発展に寄与してきたことを感じます。

女性や子どもたちの図書館が、大人たちの図書館に変わろうとしているなど、図書館の利用環境も変わろうかと思えます。住みたい街の条件に、教育環境・図書館の充実度を重要視する方も多いと思います。

私は、松戸市の図書館は本館に行くくらいで、19の分館にはほとんど行きません。あとは、東京の図書館に行き、資料などを写して

います。

松戸市も、インターネット貸し出しや、流通経済大学と連携するなど努力しておりますが、ますますの発展・充実を願うものです。

### 大石 民子

自分の都合でこれまで行けなかった浦安の図書館に行ける機会を作って頂き、楽しみにしていた。まずは、在る場所——外見からして素晴らしく、いかに力を入れられたかが感じられた。

常世田さん（こんなな若くてすてきな方とは知らなかった）から浦安市が、また、この図書館が今日存在する訳をお話し頂き、市長の市や市民を思う気持ちの深さによって大きく変わることを、あらためて知らされた思いです。

内部のすばらしさは、既にこの紙上で何人の方が述べていらっしやるので省きますが、赤ちゃん

から高齢者まで楽しんで、学生から専門職の人までが、この図書館で用が足りる。自分の必要に応えてくれるスペシャリストがいるなんて、とても素晴らしいことと思いました。

松戸市も、こんな税金の使い方をしてほしいものです。

常世田さん、何度も希望者を案内して下さい、ありがとうございます。

これまでやってこられた「いい図書館」の活動が生かされるよう、もっとこの運動に協力しなければ、と思いつつ……

### 後記

会としての見学は今回で4回目ですが、訪れる度に必ず新しい発見があり、清々しく心地良い空間に、飽きるといふことはありません。

今回は、すべて元浦安図書館長常世田さんに案内して頂きました。駅から図書館への行き帰りは、料金が一律100円のかわいらしいおさんぽバスに乗る、昼食は小柱たっぷりのかき揚げ丼に舌つづみを打ち、一本ずつ手作業で串に刺して焼いている駅前の焼はまぐり屋さん立寄り、何もかも大満足で帰って来ました。

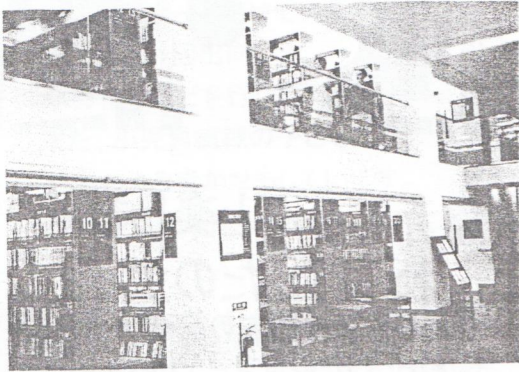
勤務する自治体に愛着を持ち情熱を傾ける職員が存在がとても大切なことを、あらためて実感させられる見学会でした。

因みに、埋立地が市の面積の半を占める浦安市では、転入者に対して、先ず防災意識の徹底と共に、全市民へ「一人にひとつずつ」防災セットを配布しているそうです。

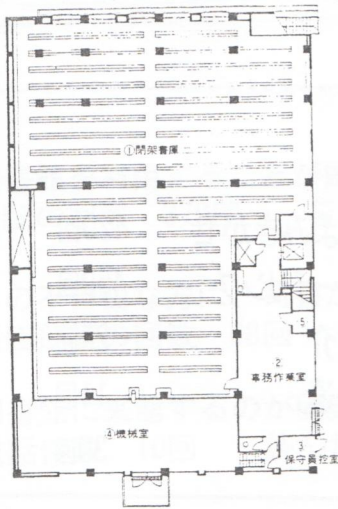


# 裏面は業務内容の一部(平成15年度)

書庫棟(本の森)(平成元年4月開設)



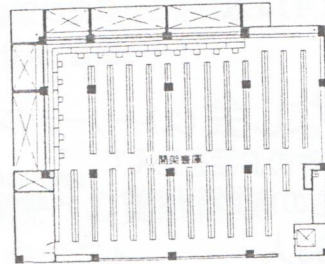
B1F



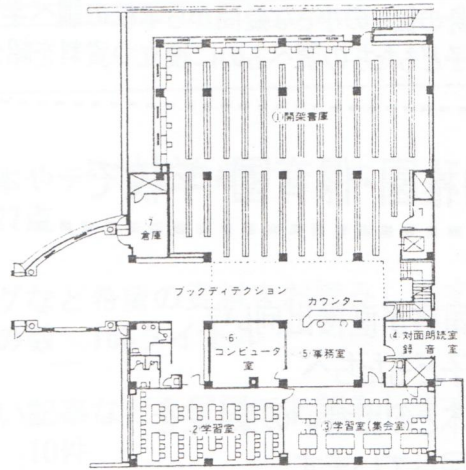
## 既存棟建物概要

構造…鉄筋コンクリート造  
 地下1階 地上2階  
 建築面積 1,877.2㎡  
 延床面積 3,025㎡  
 建築工事費 999,205千円  
 収容能力 200,000冊

2F



1F



## 書庫棟建物概要

構造…鉄筋コンクリート造  
 地下1階 地上2階  
 一部鉄骨造  
 建築面積 965㎡  
 延床面積 2,160㎡  
 建築工事費 560,000千円  
 収容能力 440,000冊

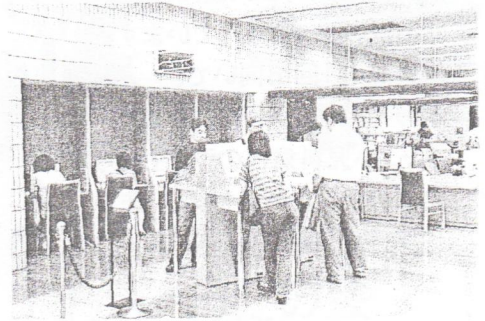
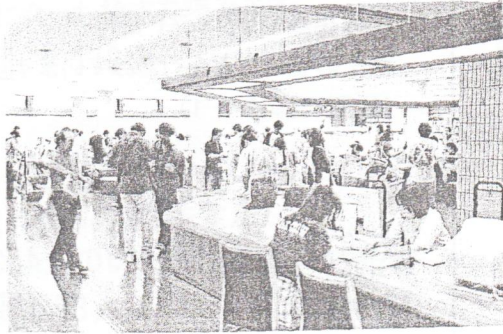
# 「浦安市立図書館概要」及び「図書館報」より

## 中央図書館 平面図

### 6. 各館施設の概要

(1) 中央図書館

昭和58年3月1日開館



一般開架室

所在地 浦安市猫実1-2-1

1F

電話 0473-52-4646

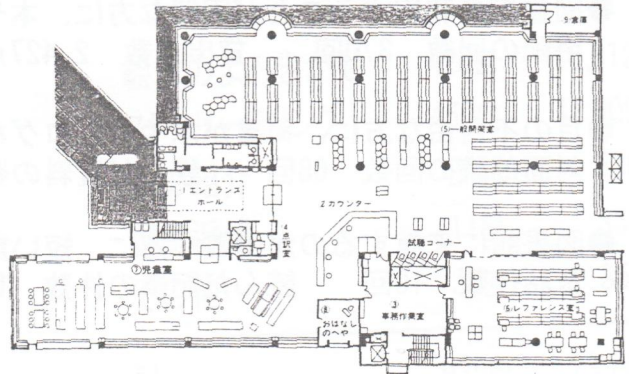
敷地面積 9,390.55㎡

建築面積 2,842.2㎡

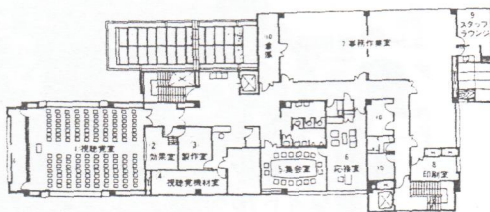
延床面積 5,185㎡

収容能力 640,000冊

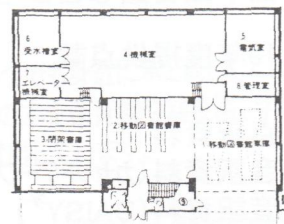
建築工事費 1,559,250千円



2F



B1F



## ◆ ハンディキャップ サービス

### ● 浦安市川市民病院でのサービス

病院内エントランス左に、  
図書コーナーを設けています。  
職員が週1回出向いて、  
本の相談などを行ないます。  
また、小児科病棟の子どもたちに  
絵本のよみきかせもしています。  
(住所: 当代島3-4-32)

病院への貸出総数	2,729冊
リクエスト	70件
よみきかせ	19回 154人

### ● 順天堂浦安病院でのサービス

病院内1階、放射線科前に  
図書コーナーを設けています。  
職員が週2回出向き、  
本の相談やリクエスト受付、  
書架の整理などを行なっています。  
(住所: 富岡2-1-1)

病院への貸出総数	7,453冊
リクエスト	174件

### ● 図書館を利用することが困難な方に、本やテープをお届けします。

宅配の回数 370回 貸出点数 2,427点

### ● 目の不自由な方に、司書が本やカタログなど希望の資料をお読みします。

対面朗読の回数 68回 読んだ資料の数 163タイトル

### ● 図書館に来館するのが困難な方に、短い記事などを電話でお読みします。

電話件数 10回 読んだ記事の件数 10件

### ● 活字の資料そのままでは、利用できない方のために 点字図書館などから、点訳資料や音訳資料をとりよせて提供します。

15年度提供点数

点訳資料	25タイトル	132冊
音訳資料(カセットテープ)	274タイトル	1423本
音訳資料(DAISY*)	2タイトル	2枚

\*Digital Accessible Information Systemの略。視覚障害者のための、カセットに代わる国際標準規格のデジタル録音図書。

◆ 子どもへの  
サービス

図書館内で

● えほんのじかん

子どもたちに場面を見せながら  
年齢に合った絵本を読みます。

419回 2,473人



● おはなし会 (ストーリーテリング) ※

昔話や創作のお話を覚えて  
子どもたちの前で語ります。 ※夏休みおはなし会  
冬のおはなし会含む

36回 363人

● 赤ちゃんとお楽しむ  
わらべうたの会

わらべうたや絵本のよみきかせをします。  
わらべうたの持つ音やリズムは、  
ことばの感性を磨き、  
本を読む楽しさへつながります。

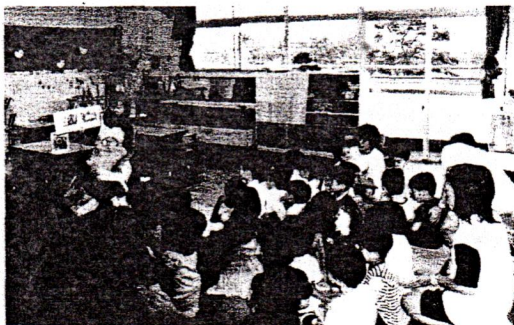
29回 909人

● 調べもの

身の回りの小さな疑問から学校の調べ学習まで  
子どもたちの調べものに役立つ資料を紹介します。

幼稚園・保育園・学校で

司書が直接出向いて  
子どもたちへ  
本との出会いの楽しさを  
届けています。



絵本のよみきかせ	420回	10,012人
ストーリーテリング	450回	11,909人
本の紹介	24回	536人
講師派遣	11回	338人
その他	30回	353人
計	935回	23,148人

その他は学童クラブ、学校図書館、病院サービスよみきかせ等

● 団体貸出

子どもたちがいつでも身近に本と親しむことができる  
ように、図書館の本を保育園や幼稚園、学校の図書  
室へまとめて貸出しています。

利用団体数161 貸出総数77,706冊